

平成 30 年 2 月 1 日

研究に関する情報公開文書

研究課題：先制医療としての心筋脱分極・再分極指標の有用性の検討

研究責任者：藤田保健衛生大学 医療科学部 臨床検査学科 准教授 杉本恵子

研究目的： 比較的強度の高い精神的ストレス負荷（試験や卒業研究発表会等）に対し発生する、心筋の反応性を観察・解析します。心筋の活動電位や再分極過程心筋細胞の活動電位には自律神経やイオンチャネルが関与し機能しており、心筋細胞の反応は、個人個人のストレスの受け止め方に関係なく疾患誘導に影響を及ぼす可能性があります。この解析を行うことにより、先行する前臨床段階におけるリスク予測が可能かどうかを検討し、将来的にマーカーとしてしての有用性を検討します。

今回得られたデータやその分析結果は、個人を特定しうる情報を完全に削除したうえで行い、データの管理は厳重に行い、研究終了後は全てのデータを適切な方法で破棄します。

研究対象者等及びその関係者からの問合せ等への対応に関する情報：

ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、2 に下記連絡先までご連絡ください。除外のお申し出により、学業成績等で不利益を被ることは一切ありませんのでご安心ください。

【分析に使うデータの項目および研究期間】

- ・年齢、性別、ストレス表へのチェック、ホルター心電図解析結果、心臓超音波検査、加速度脈波
- ・2018 年 4 月～2023 年 3 月

研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、資料を閲覧していただくことが可能です。希望される場合は、下記連絡先にお申し出ください。また、ご不明な点等ございましたら、ご連絡ください。

この研究は、藤田保健衛生大学医学研究倫理審査委員会の承認を受けて実施します。

【連絡先】

連絡担当者および研究責任者：藤田保健衛生大学大学 医療科学部 臨床検査学科 杉本恵子

skeiko@fujita-hu.ac.jp TEL 0562-93-9458（月～金 9:00～17:00）